

目標達成計画

作成日: 平成 23年 2月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	外部 (13)	職員が夜間に自信を持って誘導出来る様に訓練に夜間想定、地震想定を多く計画して実施すること。又非常食、飲料水などの備品の準備をする。	年間計画の中に夜間及び地震想定訓練を多く取り入れ、災害時に職員が慌てない様に訓練を行う。非常食、飲料水も準備をする。	年間計画の中に消防署協力の昼間、夜間想定防災訓練2回のほか、夜間想定防災自主訓練2回、昼間想定防災自主訓練1回、地震水害想定自主訓練1回を計画し、日頃より職員が災害非常時に慌てず対応出来る様になる。又非常食、飲料水についても備えることにした。	12ヶ月
2	外部 (16)	利用者全員のそれぞれの排泄の自立に向けた支援を介護計画書に揚げ支援していく。	排泄の自立支援の取り組みを介護計画書の中に、取り入れる。	現在個別ケアにおいて排泄の自立に向け積極的におこなっているが、今後介護計画書の中にPT指導も含めた排泄への自立支援の向上を考慮し取り入れていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。